

令和5年度 中濃支部リハビリフェア 活動報告

日時：令和5年9月9日(土) 13:00~15:00

会場：マーゴ 本館2F 夢広場

スタッフ：7名 (可児とうのう病院)

協力企業：JAめぐみの介護サービス 可児営業所様 3名

令和5年9月9日、関市のマーゴ2階夢広場で中濃支部主催のリハビリフェアを開催いたしました。新型コロナウイルスが流行し、地域での活動も中止せざる負えない状況が続いていましたが、今回4年ぶりに開催させていただくことができました。

活動内容はロコモティブシンドロームについての資料やパンフレットを配布し、「立ち上がりテスト」「2ステップテスト」のロコモ度テストを実施しました。その結果をもとにロコモ予防のために普段の生活からできる対策や運動方法、健康づくりについてアドバイスさせていただきました。また、JAめぐみの介護サービス可児営業所様にもご協力いただき、電動カートや移乗介助サポートロボット「HUG」の試乗体験、最新の歩行車や車椅子の展示をしていただきました。

イベント開始時は参加していただける方の集客に難渋しましたが、スタッフの呼び込みやJAめぐみ様のご協力もあり、2時間という短い時間でしたが、ロコモ度テストには10歳以下から80歳以上の方まで幅広い年齢の方々30名以上に参加して頂きました。

参加された方には「前はできていたのに、できなくなっているね」と驚かれる方や体力の衰えを感じた方も多く、普段の生活で気をつけることや運動方法について熱心にお話を聞いてくださる姿が印象的でした。他にも、理学療法士になりたいというご家族のために話を聞きに来てくださった方や、以前リハビリフェアに参加された方も足を運んでくださり、理学療法士に対する興味や関心が少しずつ地域に広がっていることを実感しました。

今回の活動を通して、理学療法士として地域の方々の健康づくりや生活に関わり、自分たちを知っていただく、身近に感じていただく良い機会になったのではないかと思います。

最後に、貴重な時間を割いてご協力して頂いたJAめぐみの介護サービス可児営業所の皆様、運営に関わって頂いたスタッフの皆様にこの場を借りて感謝を申し上げます。

